

|     |                                |
|-----|--------------------------------|
| 日 時 | 令和6年5月14日（火）10時～11時            |
| 場 所 | 砺波市役所第9会議室                     |
| 出席者 | 坪田委員（砺波市商工農林部長）                |
|     | 高畑委員（砺波市商工農林部商工観光課長）           |
|     | 河西委員（砺波市福市民部社会福祉課長）            |
|     | 端谷委員（砺波市教育委員会こども課長）            |
|     | 竹内委員（砺波公共職業安定所長）               |
|     | 高田委員（砺波公共職業安定所職業相談第一部門統括職業指導官） |
|     | 齋藤委員（砺波公共職業安定所職業相談第二部門統括職業指導官） |
|     | オブザーバー                         |
|     | 今井事務局長（砺波商工会議所事務局長）            |
|     | 得能委員長（砺波商工会議所次世代環境委員会委員長）      |
|     | 土井事務局長（庄川町商工会事務局長）             |

## 1 令和6年度事業計画について

本運営協議会にて令和6年度事業計画は承認された。

## 2 意見交換

- ・人材確保の場として、市内の企業説明会・面接会や介護・看護分野の説明会・面接会等を実施しているが、求職者自体があまり増えていないという状況がここ数年あり、求職者の集客は課題の一つである。また参加企業が求職者に対していかに魅力の発信をしていくか、ということも重要なことであり、支援していく必要がある。
- ・若年層のハローワークの登録者はあまり増えていない状況にある。ハローワークを利用していない求職者に対しても市内企業の求人や面接会等のイベント情報を発信していく必要があるので、砺波市や商工団体にも周知協力していただきたい。
- ・動画の発信は企業の魅力を伝えるのに効果的であり、特に若年層にとっては企業情報を活字で読むより、動画を視聴した方が会社のイメージがつかめるといことで、第3次砺波市商工業振興計画により「砺波市企業等魅力発信動画制作費補助金」が設置されたところである。是非、商工会議所・商工会、ハローワーク砺波にも市内企業の動画制作の促進にご協力いただきたい。
- ・若年層には、富山県に魅力ある企業がないのではないかと、というイメージがあり、大規模でブランド力のある企業を選んでしまう傾向にあるので、市内企業の魅力発信は必要なことである。商工会議所・商工会でも企業の魅力を伝える動画の発信をしていく必要がある。
- ・砺波市は全国の住みよさランキングで非常に高い評価を受けてるが、実際に移住して勤めてもらう仕掛け作りがまだ弱い。ハローワークの全国のネットワークで情報発信のご協力をいただきたい。
- ・ハローワークは、全国の求職者が全国各地のハローワークを自由に利用することが可能で、求人も全国から閲覧ができる。ただ情報をホームページに掲載しておくのではなく、効果的に全国に情報発信をする必要があり、情報を求めている人に必要な情報が届けられるよう誘導する仕組み作りをすることが今後の課題である。また、主に首都圏などから地方へ就職先を紹介する厚生労働省の事業で地方就職支援コーナーもあるが、まだ実績は少ないので、知名度を高める必要がある。
- ・労働局・ハローワークが把握している移住やUIJ等の取組みがあれば、是非情報提供いただき、今まで以上に緊密に連携を取っていききたい。